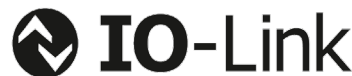


オペレーションデータ連携を活用した スマート製造の事例紹介と考察

スマート製造とフィールド情報 ユーザセミナー2024 @早稲田大学



工場・プラントで稼働する現場機器のデータ・情報を簡単に、効率的に、そして安定して通信するために、オープンネットワーク技術は発展してきました。その中で、フィールドコムグループは主にプロセス産業において、またIO-Linkは主にディスクリート産業に向けた通信技術を、FDTグループは現場機器やネットワークをシステムに統合する技術を提供しています。IoT、Industry 4.0に対応する制御システムは現場のネットワーク技術を抜きにして、考えることはできません。

今回、3団体の最新技術セミナーにより、プロセス、ディスクリート双方の明日のスマート製造とフィールド情報の姿をイメージいただければと思います。皆様のご来場を心からお待ちします。

2024年3月6日(水) 9:30~16:30 (予定)

- 参加費：無料 昼休み12:00-13:05
- 会場: 早稲田大学 西早稲田キャンパス (定員100名)
東京都新宿区大久保3-4-1

セミナー会場 : 63号館 2階 03会議室
デモ展示 : 63号館 1階 情報ギャラリー
懇親会 : 63号館 1階 ロームスクエア

- アクセス JR山手線,西武新宿線,東京メトロ東西線 高田馬場駅下車徒歩15分
東京メトロ副都心線 西早稲田駅下車 出口3すぐ
<https://www.waseda.jp/fsci/access/>

リアル
会場のみ
早稲田大学



お申し込みは <https://www.kokuchpro.com/event/waseda2024/> (会場)
からスマート製造とフィールド情報ユーザセミナーの「申し込み」をクリック!

あるいは各共催団体のHPからもリンクしています。

<https://www.fieldcommgroup.org/events>
<http://io-link.jp/seminar.html>
<http://www.fdt-seminar.jp/>



参加費
無料

主催: 産業用オープンネットワーク・ラボラトリ
(<http://www.amano.mech.waseda.ac.jp/hp/research/ionl/> E-mail: ionl_office@power.mech.waseda.ac.jp)
共催: 早稲田大学理工学術院総合研究所
NPO法人 日本フィールドコムグループ (Mail: FCGJ-info@fcgjapan.onmicrosoft.com)
IO-Linkコミュニティ ジャパン (Mail: info@io-link.jp)
FDTグループ日本支部 (Mail: <http://fdtgroup.jp/pages/contact/contact.php>)

※お問い合わせは
左記各共催団体まで

スマート製造とフィールド情報ユーザセミナー2024@早稲田大学 ～オペレーションデータ連携を活用したスマート製造の事例紹介と考察

■プログラム概要（予定）

時間	タイトル	内容
9:00～9:30	受付・マイクロフェア	製品展示をご覧ください。
9:30～9:35	開会あいさつ (早稲田大学教授 天野 嘉春)	IONLの活動の紹介をします。
9:35～10:20	フィールドコムグループの技術紹介 (日本フィールドコムグループ)	現在注目されるEthernet-APL, PA-DIM等の最新技術を含め、フィールドコムグループの展開する次世代技術を紹介します。
10:25～11:10	IO-Linkの技術紹介 (IO-Linkコミュニティ ジャパン)	現場のセンサー、小型デバイスの見える化を実現するIO-Linkの概要と拡張機能を紹介します。
11:15～12:00	FDT UEを活用した脱炭素ソリューション フェーズ2の紹介 (FDTグループ日本支部)	FDTセクションが開発してきた脱炭素ソリューションに関して、新たに開発中のFDT UEを活用した実証システムの解説を行います。
12:00～13:05	昼休み・マイクロフェア	製品展示をご覧ください。
13:05～13:45	プラントのデータと連携したリアルタイムデジタルツインソリューションとその活用 (株式会社オメガシミュレーション 菅家 正幹様)	リアルタイムデジタルツインを実現する「ミラープラント」技術と、その適用事例を紹介します。
13:50～14:20	IO-Link採用事例の紹介（日本車輛製造株式会社 機電本部 開発技術部 制御グループ 佐藤 友治様）	杭打機へのIO-Linkの導入。屋外、振動等、厳しい使用環境でのDX対応を紹介します。
14:25～15:05	HART変数とAIを組み合わせた異常予兆検知事例紹介(ダイキン工業株式会社 鹿島製作所 吉田 真澄 様)	従来のDCSプロセス変数に加えて、HART変数とAIを組み合わせることでモデル精度を向上させた異常予兆検知事例を紹介します。
15:15～16:25	パネル討論： オペレーションデータ連携を活用したスマート製造の考察	パネルディスカッションでは、事例紹介を受けてユーザ要求、今後の発展の方向性、工場内外でのセキュリティ・トラストなデータ活用のための課題を討議予定です。
16:25～16:30	閉会のあいさつ	
16:30～17:15	アンケート記入・マイクロフェア	製品展示をご覧ください。



FIELD COMM GROUP™
Connecting the World of
Process Automation



IO-Link



スマート製造の基礎となるフィールド通信技術とフィールド情報の将来に向けた最新の活用事例を紹介するセミナーですので奮ってご参加ください。